

国道34号日見バイパスが 完全4車線化



トンネル内の対面通行が解消し、安全性も大きく向上

市中心部と東長崎地区をつなぐ国道34号(日見バイパス)で、唯一の2車線区間だった新日見トンネルの下り線が2月、上り線の工事も3月20日に完成し4車線化が完了しました。渋滞が緩和され、さらなる地域の発展や物流の円滑化などが期待されます。

開通した新日見トンネルと奥山橋に設置されている銘板には、地元の日見小学校・伊良林小学校の児童が書いた文字が採用されています(写真下)。

■問い合わせ 土木企画課(☎829-1415)

江平中学校閉校記念式典 60年の歴史に幕



江平中学校最後の卒業生は14人

2月21日、江平中学校で閉校記念式典を開催しました。式典には、保護者や地域住民、同校の元教諭など約130人が出席。生徒を代表して、生徒会長の溝口さんが、「この学校でたくさんのことを学ぶことができ幸せだった」とあいさつしました。

式典後には、閉校記念碑の除幕式を実施。生徒たちは碑を囲み、笑顔で学び舎に別れを告げました。

■問い合わせ 適正配置推進室(☎829-1170)

市役所の組織の一部が 変わりました

長崎市では、Society5.0の実現や行政のデジタル化の推進、地域公共交通対策、特別定額給付金業務の終了などのため、4月1日付けで組織を改正しました。

●市長直属

「情報政策推進室」を新設。

●総務部

「統計課」「情報システム課」を廃止、「情報統計課」を新設。「特別定額給付金室」を廃止。

●市民生活部

「平和マラソン推進室」を廃止。

●文化観光部

「交流戦略推進室」「観光推進課」を廃止、「観光交流推進室」を新設。

●土木部

「土木防災課」を新設。

●まちづくり部

「公共交通対策室」を新設。

■問い合わせ 行政体制整備室(☎829-1124)

「ゼロカーボンシティ長崎」 宣言



市民・事業者の代表と共同で宣言

「ゼロカーボンシティ」とは、地方自治体が2050年までに温室効果ガス排出量実質ゼロを目指すもの。3月17日、長崎市地球温暖化対策実行計画協議会と長崎市で共同宣言し、市民・事業者・行政が一丸となって、脱炭素社会の実現に取り組むことを表明しました。また同日に、長与町・時津町も宣言し、今後、地球温暖化対策を加速させるため、1市2町での実行計画の共同策定に向け検討していきます。

■問い合わせ 環境政策課(☎829-1156)